

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社オオミヤ建装

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17 	
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		経営理念を社内に掲示し、会社のあるべき姿を従業員に説明している。									8 8.2 8.3	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		入社時に書面を通して説明を実施している。ミーティングで法令遵守について共有している。																		16
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		社内ミーティングで公正な競争について共有している。 仕入先等に対し、不当な値引き圧力がないか、チェックしている。										10								16
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		各現場ごとにリーダーを配置し、組織体制を整備している。																		16
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		住宅施工物件等に関するデータの保護をしている。 具体的な保護方法としては、データファイルで区分し、ファイル展開時には、必ずパスワードを入力しないと開けないようにしている。									8.2 8.3	9								
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		定期社内ミーティングにて、情報漏洩に関する勉強会を実施している。																		16
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		施工完了後、アンケートを実施し、お客様とのコミュニケーションに努め、結果を検証し、定期点検に応じて対応している。																	16 17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		顧客、協力会社の活動に関心を持ち、適正に対応している。取引先とは、定期的に、サプライヤーに関する意識向上等を目的にメールにて、適正な取引が行えるようにしている。							5		8	10	12	13	14	15	16	17		
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●											9	11	13.1							16 17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		後継者の指導、育成、教育に取り組んでいる。 具体的な後継者への教育としては、企業経営面と現場での住宅施工技術面の両局にて、月1回、社内勉強会を実施し、後継育成の取り組みを行なっている。	1	2			5			8	9									17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●														12	13	14	15	16	17	
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		メディア等で各種差別やハラスメントの問題が取り上げられる度に、社内にてそのような問題が起らないように意識共有を実施している。			4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3									16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		全スタッフで現場作業前に安全点検を行っている。朝礼にて、必ず、現場での工具の整理整頓の実施、足場や機械の操作など、労働安全衛生の確保に取り組んでいる。		3					8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		従業員の公正な待遇を行なっている。				5.5			8.5 8.6	10.2 10.3										
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためにワークライフバランスを推進している。	●		ワークライフバランスを考慮し、労基署の指導を踏まえ、残業の規制、業務効率化に取り組んでいる。		3		5.5			8.5 8.8	10.3										
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		試験、講習会などの必要経費を支給し、各種資格取得を推奨している。		4	5.5				8	9										
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		年一回の健康診断を義務付け、半年毎に経営者と面談を行い、ストレスチェックや業務の見直しを行い、心身と健康管理、生産性向上に取り組んでいる。また、受診促進のため、健康診断の費用に関しては、企業が負担している。		3					8										17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		業務運営や昇進、昇格に、人種や性別などの違いによる差別的待遇はない。		4.4	5.1 5.5				8.5 10.2 10.3										16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		定例ミーティングや面談時には、ウェブ会議を実施したり、対面時でも会議室の窓を開けなど空気が滞留しないよう換気を徹底している。		3					8 9.1	11 12										
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		ICTやWEBツールを活用し、お問合せだけでなく、従来、対面にて行っていた見積もりを、WEB上で行えるよう「オンライン見積」の電子化を進めている。						8 9.1		11 12										
	21	【ブライ特企業】 ・ブライ特企業に認定されている。	●				3	4				8 9		12									

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社オオミヤ建装

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		廃棄物は分別し、適切な管理および処理に取り組んでいる。			3.9			6.3						11.6	12.4		14.1	15.1			
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		電気、ガス、ガソリンなどのエネルギー使用量は毎月把握し、節電、省エネに取り組んでいる。 把握方法として、電気とガスに関しては社屋の光熱費の使用量の明細、ガソリン代に関しては、社用車のガソリン代のレシートをもとに算出し、月別に把握している。 また、削減方法としては、社屋に電力を確保できるように、ソーラーパネルを設置し、削減を行っている。ガソリン代に関しては、社用車を、ガソリン車からハイブリッド車や電気自動車へ移行している。							7.3							13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		計算ソフトを導入し、CO2排出量を算出している。現在の社用車の買い替え時には、ハイブリッド車 or EV車への変更を計画している。 また、顧客へ断熱遮熱効果のある外壁塗料を推奨しており、CO2排出の削減や地球温暖化の抑制に取り組んでいる。		2.4				7.2 7.3 7.a						12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		事業所、及び社員の活動において、廃プラやレジ袋などの使用削減に取り組んでいる。 主事業である外壁塗装の観点での環境への悪影響を及ぼさない取り組みとしては、塗料の廃液の削減を行うため、施工面積に応じた適量を使用し余りの液剤がでないように取り組んでいる。					6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		ペーパーレス化、裏紙の利用を促進している。							9.4				12.2 12.4 12.5		14.1	15					
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		節水、適切な汚水処理を実施している。		2.4			6.1 6.3 6.4 6.6					11.5		14.1 14.2 14.3	15			17			
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		再生紙の利用など、可能な限り、環境に配慮した製品を使うようにしている。						9.4				12.4 12.5	13	14	15						
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●			1	2			6.4						12.3		14	15			17		
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		社内の緑化に取り組んでいる。 社屋は国道沿いにあるため植樹植林はできないので、社奥前にプランターの植物を置き、緑化活動を行なっている。										11.6 11.7		13.1 13.3		15		17			
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		事務所内の照明は全てLEDに交換するなど、省エネ機器を購入するよう努めている。また、こまめな消灯などにも配慮している。					7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3								
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●						6			9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●						6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しづらいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		会社として、環境に優しい素材の使用に取り組んでいる。 環境に優しい素材としては、再生紙の利用や再生PETを利用した飲料水を意識して購入するようにしている。										12.2 12.5		14							
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.2		13.1 13.3								
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.2		

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社オオミヤ建装

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17 	
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		地球温暖化の抑制だけではなく、人体にも優しい外壁塗料を使用している。 施工完了後に、顧客と意見交換を行うことで双方が満足できる品質を確保提供できるようにしている。			3.9						9		12.4							
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		色覚多様の人や高齢者など、すべての人に適した視認性を高めるよう、塗料の「カラーユニバーサルデザイン」の提案推奨を実施している。 サービスの提供としては、視認性の高い色覚に適した住宅外壁塗料のご提案を、お見積り時に行なっている。 また、外部内部ともに書類に関しては、見やすいフォントの使用を行っている。社内整備に関しては、ウォッシュレットの設置を行っている。									9.1	10	11.7						17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。	●					2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。	●									7					12.2	13.1		15			
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●		住宅の屋根や外壁など防水工事を実施し、建物の長期寿命化に貢献している。 また、遮熱断熱塗料を使用し、建物の電気エネルギー(CO2)使用量削減に貢献している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。	●					2.3 2.4					8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		ボランティア活動(子供たちへの)社会貢献活動に取り組んでいる。 里親家庭支援団体への寄付の取り組みを実施している。 【予定】今後は、弊社から最も近い小学校である熊本市立日吉小学校周辺の清掃活動を行うなど、企業として社会貢献活動を実施する。 実施予定期間としては、2023年3月までに行い、以降、1年間のうち4ヶ月おきに一度の実施とし、合計年3回行うものとする。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		従業員分の防災用品を備蓄しており、熊本市から配布されたハザードマップの内容を確認し、従業員への災害時の避難行動の周知を行っている。 過去の教訓として、熊本地震では特に大規模な断水によって水が不足していたため、長期保存が可能な保存水は、社内用に加え、社員の家族分など社内にて多めに備蓄している。				4							11.5		13.1			16		
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●		災害時は、要請に応じ、社用車(トラック)物資運搬の協力をを行っている。 地域事業者として、社会的な存在意義を意識づけ、その責任を果たす為に、地域の利益を追求することに努めている。	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17	
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●											9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●		顧客や従業員に対し、SDGsの普及啓発を行なっている。また、従業員には研修を行い、SDGsへの意識が高まっている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●		【予定】令和5年10月迄に、地元の中高生を対象に、外壁塗装の見学会などを複数回行う。 ※新型コロナウイルス感染状況によって、回数・時期は決定する。				4					8.6		10.2						17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。	●						4.4					8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●				2	4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15		17	

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。